

# 小矢部市議会 市民フォーラム

2025.7.27 @小矢部市民交流プラザ

## 1部

## 基調講演「議員活動と議員定数・報酬について」

小矢部市議会

人口: 約28,000人  
一般会計: 約150億円  
定数: 16人  
報酬: 36万円  
政務活動費: 2万円/月

印象は...

- 年代が60代~70代
- 成果がでてくるか
- プロセスを検証しているか
- 報告会がきちんとできているか

住居の福祉向上

議会だより

大正大学 地域創生学部  
公共政策学科 教授  
江藤 俊昭氏

問題設定

どうして議会を作ったのかを考えた上で  
定数・報酬を考えるべき!!

議会事務局 議会図書室 政務活動費

何人いる??

どんな資料??

参考を呼んで  
専門家の知恵を得る

住民に考えることが大切!!

下り 減らせ

住民のために活動したいから、住民は受け入れる

行政改革と議会改革は異なる

持続的な民主主義

自分から議員にたずねることを考える

定数や報酬は選挙の1年前には決めること!!

立候補者の準備

どんな地域を作っていくか  
住民に考えることが大切!!

基礎編

議会基本条例の改革は思いのきこえない

市長を直接選挙する

議員はすべて当事者である参考人と呼ぶ結論を出す

任期が参り度がある

条例・予算執行権がある

議会

展開編

ポイントは運営の仕方

市民フォーラム制度

市民が議会と提案する

市民が議員に質問する

市民が議員に質問する

議員が質問をする

協議会で話し合う

本委員会に取りまとめる

制服の制度が変わった!!

報酬の考え方

3つの方式がある

- 1) 比較方式... 他地域と比較
- 2) 成果方式... 数値化が必ずしもない
- 3) 原価方式... 活動に合わせた金額

市長の活動と比較は決める

定数の考え方

条例が変わり定数が半数に変わった

集落3名 → 議論できる人数

住民と歩む

アンケート 勉強会後の意見は異なる?

議会のことを知っている意見は言うべき